

令和3年度

北海道立近代美術館学芸員インターンシップ（実務研修）募集要項

○ 道立近代美術館では、美術館学芸員を志す者が、学芸業務を実地で体験することで、専門知識を深めるとともに、明確な職業意識と勤労観を持ち、今後の美術館活動を担う人材となってもらうことを目的に、インターン（実務研修生）を募集します。

研修生は、当館職員の指導のもと、直接的な美術館業務に携わることになります。

当館での研修を受けることを希望する方は、次の事項を熟読のうえ、応募条件に従い、関係書類を当館まで提出してください。

【1】 募集する活動と研修内容

- A 展覧会活動 特別展及び常設展の企画、準備、運営業務
 - B 教育普及活動 各教育普及事業の企画、準備、運営業務
 - C 情報関連活動 作品や各種資料等の情報整理業務、SNS等を活用した情報発信業務
- * A～Cのいずれかを選択し、当館職員による指導のもとで研修計画を作成したうえで研修を実施します。

【2】 受入人数

- ・各活動から1名から数名程度

【3】 研修期間・時間等

1. 研修期間
 - ・令和3年（2021年）5月～令和4年（2022年）年3月までの間で原則として、75時間以上300時間以内で設定
2. 研修時間
 - ・1日の研修時間は原則として、午前8時45分～午後5時30分の間で設定
3. 具体的な研修期間、研修時間は個々の希望を考慮し、当館と協議のうえ決定します。

【4】 受入条件等

1. 研修生に対して研修費は徴収しません。
2. 研修生に給与、報酬及び旅費は支給しません。
資料購入費、交通費等の研修期間中に必要な経費は、研修生の負担となります。
3. 研修中の事故に備え、自らの責任で傷害保険に加入してもらいます。
4. 研修の開始にあたって、当館と服務規律の遵守に係る誓約書を交わします。

【5】 研修の修了

・研修計画に基づき、150時間以上の研修を修了し、館長が研修生として相応しい研修内容であると認めた場合は修了書を交付します。

（研修生として相応しくない行為等が認められた場合は、研修を中止します。）

【6】 応募条件

1. 美学・美術史・美術教育・美術実技等を専攻する大学または大学院生及びその卒業または修了者で、美術活動や学芸業務に関心のある者。
2. 原則として学芸員資格の有無、年齢は問いません。

【7】 応募方法等

1. 応募書類

- (1) 北海道立近代美術館インターンシップ選考申込書（別紙様式）
- (2) レポート
 - ・研修中に経験したい具体的な業務内容とその志望理由を述べること。
 - ・A4版横書、1200字程度、用紙自由（添付した用紙の使用可）

2. 応募期間

- ・令和3年（2021年）5月～令和4年（2022年）1月末の間で、随時、受け付けます。

3. 応募書類の提出先

(1) 宛先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目

北海道立近代美術館 総務企画部総務企画課

（封筒の表に「インターン応募」と朱書きし、必ず簡易書留郵便で送付してください。）

(2) 問合せ先

電話 (011) 644-6881（総務企画課直通）

平日 9:00～17:30

【8】 選考方法とスケジュール（予定）

- ・提出された選考申込書、レポートにより第一次選考を行い、その結果を通知するとともに、第一次選考合格者には、面接により第二次選考を行います。
- ・**最終選考結果は面接終了後に本人にお知らせします。**

（個人情報の取り扱いについて）

- ・提出された個人情報は本募集の選考のために利用し、それ以外の目的では一切使用しません。ただし、研修が決定された方の個人情報は、引き続き受け入れ後の管理のために使用します。全ての個人情報は一定の保存期間経過後、当館が責任をもって廃棄します。

【注意事項】

- ※ 本研修は、博物館学芸員資格を取得するための「博物館実習」にはなりません。
- ※ 本研修は、各美術館学芸員への就職を斡旋するものではありません。